

様式才九号

毎月勤労統計調査 地方調査票 (工事現場票)

労働省 大臣官房労働統計調査部



1 昭和29年	月分	指定統計才7号	3 工事現場番号				4 規模番号	5 産業分類番号				6 主要請負工事の種類		企業規模番号	事業印 担当者印
2 イ、自月日	ロ、至月日	ハ、繰越日数	工事現場一連番号	府県番号	一連番号	民官会	大	中	小	細			※		

8 常用労働者の労働者数、延出勤日数、実労働時間数及び現金給与額

常用労働者の種類	労働者数				延出勤日数 (5)	実労働時間数			現金給与額						
	前月末 (1)	本月の増加 (2)	本月の減少 (3)	本月末 (4)		所定内 (6)	所定外 (7)	合計 (8)	きまつて支給する給与 (9)	特別に支払われた給与 (10)	合計 (11)				
常用作業者	男 1														
	女 2														
	計 3														
管技術事務及び者	男 4														
	女 5														
	計 6														
合計	男 7														
	女 8														
	計 9														

9 臨時及び日雇労働者の延人員及び現金給与総額 (1) 延人員 (2) 現金給与総額 ※ 変動理由の記号 (1) (2)-イ (2)-ロ (2)-ハ (2)-ニ (3) (4) (5) (6) (7) (8)

10 本月のきまつて支給する給与の1人平均額を前月のそれと比較し、その変化の割合が3%以上であるか未滿であるかにより右欄の該当の項目に√印をされたい。変化の割合が3%以上の場合は更に下の理由の中、該当する項目の増減の文字の一方を○で囲み、その中特に重要な理由に対してはこれを◎で囲まれたい。

(1) 定期昇給	(2) 給与改訂	(3) 人員構成の変化	(4) 生産、売上、取引高等の増減	(5) 労働争議の停止又は発生による増減	(6) 動力、原材料事情の好転又は悪化	(7) 操業短縮の回復又は実施	(8) その他理由 (理由を記入されたい)
増 減	イ、5%未滿 ロ、10%未滿 ハ、20%未滿 ニ、20%以上	増 減	増 減	増 減	増 減	増 減	増 減

11 特別に支払われた給与(8項目10欄)を支給したときはその名称及び金額を記入されたい。

12 調査票提出月日 月 日 ※印の欄は何も記入してはならない。